

理科系

平成 24 年度 入学試験問題・答案紙・数学公式集

数 学

(情—自然・理・医・工・農)

2月26日(日) 10:00—12:30

注 意 事 項

1. 試験開始の合図まで、この冊子を開いてはいけない。
2. 冊子の枚数は表紙を含めて 12 枚(そのうち問題紙 1 枚、答案紙 4 枚、数学公式集 3 枚)である。
3. 落丁、乱丁、印刷不鮮明な箇所などがあったら、ただちに申し出よ。
4. 解答にかかる前にこの冊子左端の折り目をていねいに切り離し、すべての答案紙の所定の 2 箇所に受験番号を記入せよ。
5. 解答は必ず各問題別の答案紙の表の所定の欄に記入し、裏に記入してはいけない。
6. この冊子の答案紙以外の余白は、草稿用に使用してよい。
7. 数学公式集は問題と無関係に、文科系、理科系の区別なく作成されたものであるが、答案作成にあたって利用してよい。
8. 試験終了後退室の許可があるまでは、退室してはいけない。
9. 答案紙は持ち帰ってはいけない。その他は持ち帰ってよい。

問 題 紙

1 a を正の定数とし, xy 平面上の曲線 C の方程式を $y = x^3 - a^2x$ とする。

(1) C 上の点 $A(t, t^3 - a^2t)$ における C の接線を ℓ とする。 ℓ と C で囲まれた図形の面積 $S(t)$ を求めよ。ただし, t は 0 でないとする。

(2) b を実数とする。 C の接線のうち xy 平面上の点 $B(2a, b)$ を通るもののはかを求める。

(3) C の接線のうち点 $B(2a, b)$ を通るもののが 2 本のみの場合を考え、それらの接線を ℓ_1, ℓ_2 とする。ただし、 ℓ_1 と ℓ_2 はどちらも原点 $(0, 0)$ を通らないとする。 ℓ_1 と C で囲まれた図形の面積を S_1 とし、 ℓ_2 と C で囲まれた図形の面積を S_2 とする。 $S_1 \geq S_2$ として、 $\frac{S_1}{S_2}$ の値を求めよ。

2 $f_0(x) = xe^x$ として、正の整数 n に対して、

$$f_n(x) = \int_{-x}^x f_{n-1}(t) dt + f'_{n-1}(x)$$

により実数 x の関数 $f_n(x)$ を定める。

(1) $f_1(x)$ を求めよ。

(2) $g(x) = \int_{-x}^x (at + b)e^t dt$ とするとき、定積分 $\int_{-c}^c g(x) dx$ を求めよ。ただし、実数 a, b, c は定数とする。

(3) 正の整数 n に対して、 $f_{2n}(x)$ を求めよ。

3 n を 2 以上の整数とする。1 から n までの整数が 1 つずつ書かれている n 枚のカードがある。ただし、異なるカードには異なる整数が書かれているものとする。この n 枚のカードから、1 枚のカードを無作為に取り出して、書かれた整数を調べてからもとに戻す。この試行を 3 回繰り返し、取り出したカードに書かれた整数の最小値を X 、最大値を Y とする。次の間に答えよ。ただし、 j と k は正の整数で、 $j + k \leq n$ を満たすとする。また、 s は $n - 1$ 以下の正の整数とする。

(1) $X \geq j$ かつ $Y \leq j + k$ となる確率を求めよ。

(2) $X = j$ かつ $Y = j + k$ となる確率を求めよ。

(3) $Y - X = s$ となる確率を $P(s)$ とする。 $P(s)$ を求めよ。

(4) n が偶数のとき、 $P(s)$ を最大にする s を求めよ。

4 m, p を 3 以上の奇数とし、 m は p で割り切れないとする。

(1) $(x - 1)^{101}$ の展開式における x^2 の項の係数を求めよ。

(2) $(p - 1)^m + 1$ は p で割り切れる事を示せ。

(3) $(p - 1)^m + 1$ は p^2 で割り切れないことを示せ。

(4) r を正の整数とし、 $s = 3^{r-1}m$ とする。 $2^s + 1$ は 3^r で割り切れる事を示せ。

数 学 公 式 集

この公式集は問題と無関係に作成されたものであるが、答案作成にあたって
利用してよい。この公式集は持ち帰ってよい。

(不 等 式)

1. $\frac{a+b}{2} \geq \sqrt{ab}$, $\frac{a+b+c}{3} \geq \sqrt[3]{abc}$, (a, b, c は正または 0)

2. $(a^2 + b^2 + c^2)(x^2 + y^2 + z^2) \geq (ax + by + cz)^2$

(三 角 形)

3. $\frac{a}{\sin A} = \frac{b}{\sin B} = \frac{c}{\sin C} = 2R$

4. $a^2 = b^2 + c^2 - 2bc \cos A$

5. $S = \frac{1}{2}bc \sin A = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$, ($s = \frac{1}{2}(a+b+c)$)

(図 形 と 式)

6. 数直線上の 2 点 x_1, x_2 を $m:n$ に内分および外分する点 : $\frac{mx_2 + nx_1}{m+n}, \frac{mx_2 - nx_1}{m-n}$

7. 点 (x_1, y_1) と直線 $ax + by + c = 0$ との距離, および点 (x_1, y_1, z_1) と平面 $ax + by + cz + d = 0$ との距離 :

$$\frac{|ax_1 + by_1 + c|}{\sqrt{a^2 + b^2}}, \frac{|ax_1 + by_1 + cz_1 + d|}{\sqrt{a^2 + b^2 + c^2}}$$

8. だ円 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ 上の点 (x_1, y_1) における接線 : $\frac{x_1 x}{a^2} + \frac{y_1 y}{b^2} = 1$

9. 双曲線 $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$ 上の点 (x_1, y_1) における接線 : $\frac{x_1 x}{a^2} - \frac{y_1 y}{b^2} = 1$

(ベクトルと行列)

10. 2 つのベクトルのなす角 : $\cos \theta = \frac{\vec{a} \cdot \vec{b}}{|\vec{a}| |\vec{b}|}$

11. $\begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}^{-1} = \frac{1}{ad - bc} \begin{pmatrix} d & -b \\ -c & a \end{pmatrix}$, ($ad - bc \neq 0$)

(複素数)

12. 極形式表示 : $z = r(\cos \theta + i \sin \theta)$, ($r = |z|$, $\theta = \arg z$)
13. $z_1 = r_1(\cos \theta_1 + i \sin \theta_1)$, $z_2 = r_2(\cos \theta_2 + i \sin \theta_2)$ に対し, $z_1 z_2 = r_1 r_2 \{ \cos(\theta_1 + \theta_2) + i \sin(\theta_1 + \theta_2) \}$
14. ド・モアブルの公式 : $z = r(\cos \theta + i \sin \theta)$ に対し, $z^n = r^n (\cos n\theta + i \sin n\theta)$

(解と係数の関係)

15. $x^2 + px + q = 0$ の解が α, β のとき, $\alpha + \beta = -p$, $\alpha\beta = q$
16. $x^3 + px^2 + qx + r = 0$ の解が α, β, γ のとき, $\alpha + \beta + \gamma = -p$, $\alpha\beta + \beta\gamma + \gamma\alpha = q$, $\alpha\beta\gamma = -r$

(対数)

$$17. \log_a M = \frac{\log_b M}{\log_b a}$$

(三角関数)

18. $\sin(\alpha + \beta) = \sin \alpha \cos \beta + \cos \alpha \sin \beta$
 $\cos(\alpha + \beta) = \cos \alpha \cos \beta - \sin \alpha \sin \beta$
19. $\tan(\alpha + \beta) = \frac{\tan \alpha + \tan \beta}{1 - \tan \alpha \tan \beta}$
20. $\cos 2\alpha = 1 - 2 \sin^2 \alpha = 2 \cos^2 \alpha - 1$
21. $\sin \alpha \cos \beta = \frac{1}{2} \{ \sin(\alpha + \beta) + \sin(\alpha - \beta) \}$
 $\cos \alpha \sin \beta = \frac{1}{2} \{ \sin(\alpha + \beta) - \sin(\alpha - \beta) \}$
 $\cos \alpha \cos \beta = \frac{1}{2} \{ \cos(\alpha + \beta) + \cos(\alpha - \beta) \}$
 $\sin \alpha \sin \beta = -\frac{1}{2} \{ \cos(\alpha + \beta) - \cos(\alpha - \beta) \}$

22. $\sin A + \sin B = 2 \sin \frac{A+B}{2} \cos \frac{A-B}{2}$
 $\sin A - \sin B = 2 \cos \frac{A+B}{2} \sin \frac{A-B}{2}$
 $\cos A + \cos B = 2 \cos \frac{A+B}{2} \cos \frac{A-B}{2}$
 $\cos A - \cos B = -2 \sin \frac{A+B}{2} \sin \frac{A-B}{2}$
23. $a \sin \theta + b \cos \theta = \sqrt{a^2 + b^2} \sin(\theta + \alpha)$, ($\sin \alpha = \frac{b}{\sqrt{a^2 + b^2}}$, $\cos \alpha = \frac{a}{\sqrt{a^2 + b^2}}$)

(数列)

24. 初項 a , 公差 d , 項数 n の等差数列の和 : $S_n = \frac{1}{2} n(a + l) = \frac{1}{2} n \{ 2a + (n-1)d \}$, ($l = a + (n-1)d$)
25. 初項 a , 公比 r , 項数 n の等比数列の和 : $S_n = \frac{a(1 - r^n)}{1 - r}$, ($r \neq 1$)
26. $1^2 + 2^2 + 3^2 + \dots + n^2 = \frac{1}{6} n(n+1)(2n+1)$
 $1^3 + 2^3 + 3^3 + \dots + n^3 = \left\{ \frac{1}{2} n(n+1) \right\}^2$

(極限)

$$27. \lim_{n \rightarrow \infty} \left(1 + \frac{1}{n}\right)^n = e = 2.71828\cdots$$

$$28. \lim_{x \rightarrow 0} \frac{\sin x}{x} = 1$$

(微積分)

$$29. \left\{f(g(x))\right\}' = f'(g(x))g'(x)$$

$$30. x = f(y) のとき \frac{dy}{dx} = \left(\frac{dx}{dy}\right)^{-1}$$

$$31. x = x(t), y = y(t) のとき \frac{dy}{dx} = \frac{y'(t)}{x'(t)}$$

$$32. (\tan x)' = \frac{1}{\cos^2 x}, (\log x)' = \frac{1}{x}$$

$$33. x = g(t) のとき \int f(g(t))g'(t) dt = \int f(x) dx$$

$$34. \int f'(x)g(x) dx = f(x)g(x) - \int f(x)g'(x) dx$$

$$35. \int \frac{f'(x)}{f(x)} dx = \log |f(x)| + C$$

$$36. \int \log x dx = x \log x - x + C$$

$$37. \int_0^a \sqrt{a^2 - x^2} dx = \frac{1}{4} \pi a^2 (a > 0), \int_0^a \frac{dx}{x^2 + a^2} = \frac{\pi}{4a} (a \neq 0), \int_a^\beta (x - \alpha)(x - \beta) dx = -\frac{1}{6}(\beta - \alpha)^3$$

$$38. 回転体の体積: V = \pi \int_a^b \{f(x)\}^2 dx$$

$$39. 曲線の長さ: \int_a^b \sqrt{1 + \left(\frac{dy}{dx}\right)^2} dx = \int_a^\beta \sqrt{\left(\frac{dx}{dt}\right)^2 + \left(\frac{dy}{dt}\right)^2} dt, (x = x(t), y = y(t), a = x(\alpha), b = x(\beta))$$

(順列・組合せ)

$$40. {}_nC_r = {}_{n-1}C_r + {}_{n-1}C_{r-1}, (1 \leq r \leq n-1)$$

$$41. (a+b)^n = \sum_{r=0}^n {}_nC_r a^{n-r} b^r$$

(確率)

$$42. 確率 p の事象が n 回の試行中 r 回起る確率: P_n(r) = {}_nC_r p^r q^{n-r}, (q = 1 - p)$$

$$43. 期待値: E(X) = \sum_{i=1}^n x_i p_i, ただし p_i は確率変数 X が値 x_i をとる確率で, \sum_{i=1}^n p_i = 1 をみたすとする。$$

